

学会誌特集について

数学教育学会
学会誌編集委員長 黒田恭史

1. 数学教育学会誌における特集について

数学教育学会誌における特集について、原則として各年度の No.1・2 号に特集を企画し、その前年度の学会（春季年会、夏季研究会、秋季例会等）の主要発表を踏まえテーマを設定し、依頼論文と投稿論文の二種類で構成します。

2. 2025 年度数学教育学会誌「特集テーマ」について

2025 年度の特集テーマは、「AI と数学教育」とします。

本学会では、1970 年代より一早く電子機器の数学教育への活用についての研究を行い、実証的な検証をもとに、有益な研究成果を公開してきました。プログラム電卓、マイクロコンピュータ（マイコン）、パーソナルコンピュータ（パソコン）、インターネットといった新たな技術の開発と普及がなされるや否や、それらを教育方法の改善のみならず、教育内容の新たな開拓といった視点から捉え、積極的な活用の方策を検討してきました。

2020 年代に入り AI（とりわけ生成 AI）が実社会に急速に浸透するようになりました。そのことを数学教育の立場からどのように捉え、何のために、そしてどのように AI を活用していくべきか（批判的検討も踏まえ）についての議論は、喫緊の課題となっています。

そこで、本特集では「AI と数学教育」をテーマとし、この間の学会での主たる発表をもとにした依頼論文とともに、「投稿論文」を募集いたします。

奮ってのご投稿をお待ちしております。

3. スケジュール

2024 年 10 月 25 日 原稿募集「投稿論文」
2025 年 2 月 28 日 原稿締め切り
2025 年 3 月初旬から 6 月下旬 投稿論文の査読
2025 年 9 月中旬 学会誌発行

4. 投稿条件・方法

投稿者は学会員に限ります。

本学会のホームページ「トップ」→「学会誌」→「論文投稿」より投稿してください。

原稿テンプレートは「数学教育学会誌」テンプレートをご利用ください。

Regular Paper、Survey、Essay、Report、Note の分類は、投稿者が設定してください。

※「その他特記事項」欄に、「AI と数学教育特集への投稿」と明記してください。